

セカンドライフ応援セミナー【各論・実践コース】 A

オトコの生き方編 第4回 講話・グループワーク

①地域で自分の居場所をつくろう！

②みんなが主役のグループづくりを学ぼう！

2019年9月28日（土）

シニアライフ・プランナー／家事としての男の手料理研究家 吉田清彦

於：小野市福祉総合支援センター 機能増進室

1、地域で自分の居場所をつくろう！

●地域活動のいろいろ

〔自主グループ型〕

遊び型（趣味・娯楽）
学び型（学習）
生き方交流型
（経験や知恵の交流）
暮らし型（共同購入など）

〔ボランティア型〕

まちづくり・村おこし
介護支援
子育て支援
中高年支援
パソコン指導

〔既存の地域組織参加型〕

自治会・町内会
社会福祉協議会

〔地域行政への参画型〕

〔シニアカレッジ参加型〕

〔カルチャーセンター参加型〕

NPO

（特定非営利活動法人）

CB・SB／起業

（コミュニティビジネス）

2、ムラ型社会からネットワーク型社会へ

◇ムラ型社会の特徴

（企業・政党・宗教団体・労働組合～体育会・町内会・婦人会）

- (a) 縦型、ピラミッド型、上意下達、肩書、組織から入る、
- (b) 役割固定・役割分担型、代議制・おまかせ民主主義、共依存型
- (c) 強制・自動加入型、閉鎖的、クローズド（⇔排除の論理）、求心的、
同志的、がっしり、固い、（実は脆い）
- (d) 帯責任の名のもとに誰も責任をとらなくてよい
- (e) 地縁、血縁、会社縁

◇ネットワーク型社会の特徴

- (a) 横型、サークル（輪）型、連鎖型、網の目型、アメーバ型、
- (b) 役割循環型（ローリングストーン型）、みんなが主役型、直接民主主義、相互扶助型
- (c) 任意加入・自由選択型、出はいいり自由、オープン、外に開かれた、
友達の、ファジー、柔らかい、（したたか、フレキシブル）
- (d) 個人に責任が問われる
- (e) 知縁、結縁、社会縁

2、市民活動の「組織」論（組織づくり、グループ運営のルール）

- ・ピラミッド型からネットワーク型へ

代議制＝おまかせ民主主義から、みんなが主役の（全員）参加型民主主義へ

- ・代表はいらない（「私はだれにも代表されたくないし、私はだれをも代表したくない」）
 - ・対外的に「代表」がどうしても必要な場合でも、1年ごとの交代制で（全員が「代表」に）
 - ・世話人・運営委員は（全員での）持ち回り・交代制で
- ・規約・規則は最小限に

設立の趣意書、呼びかけ文などで十分。

あとは、「問題」が起こったときに、その都度、みんなで話し合って対処すればよい

- ・市民運動の3原則

- (1)やりたい人がやる
- (2)やりたい人は、やりたくない人に強制しない
- (3)やりたくない人は、やりたい人の足をひっぱらない

- ・距離のとれるつきあい方——「親しき中にも礼儀あり」（五木寛之）

- ・プライバシーには踏み込まない

*会費——通信・連絡費程度の年会費を徴収するか、例会の都度、会場費を徴収

*例会——頻度、曜日・時間、会場予約、参加費

*「ニュース」「通信」——①会員間の連絡として②記録として③対外的なアピールとして

※ 男性グループのネーミング例

「とよなか粋遊会」、「（東京都北区）粋遊会」、「（島根県大田市）おおだ粋遊会」

「（東京都港区）おやじ互楽会」、「I O C板橋おじさん倶楽部」

「垂水雑談の会」（神戸市）、「おとこのわいわい日曜塾」（城陽市）

「メンズリブ奈良」、「ジェンダー会」、「「男の生き方」研究会」（以上奈良市）

「羽曳野市・男の腕まくりOB会」、「岸和田・男子厨房クラブ」、「TDK宝塚男性料理クラブ」

（休憩：10分）

4、自主グループ(OB会)ができれば、私がしたいこと、やってみたいこと

※ OB会暫定世話人選出

OB会発足準備会の日時・場所を決める

5、グループトーク（エリア別）

6、コミュニケーションカード記入